



ひだまり

さくら千手園 佐倉市青菅1019 043-462-2008

木の宮学園 佐倉市青菅1051 043-463-1008
レインボー 佐倉市青菅1051 043-463-1128

目次

| | |
|----------------|---|
| 散歩道 | 1 |
| さくら千手園 | 2 |
| 平成14年度事業計画 | 2 |
| お菓子研究クラブ | 2 |
| 千手園日記 | 3 |
| 木の宮学園 | 4 |
| 平成14年度事業計画 | 4 |
| サークル活動 | 4 |
| 木の宮日記 | 5 |
| 新任職員紹介 | 6 |
| アプローチ | |
| 地域療育等支援事業(その3) | 7 |
| 15年を振り返って | 7 |
| 情報フラッシュ | 8 |

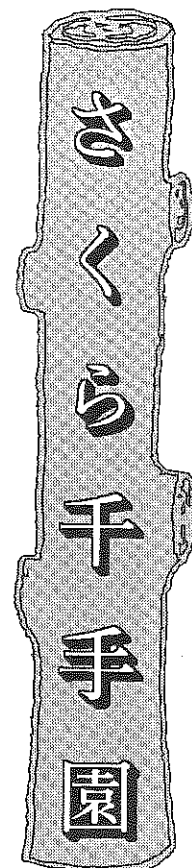


広く明るくなった食堂で楽しい食事

散歩道

食堂増改築工事が3月30日竣工した。創設当時の食堂が、定員増や短期入所者の増加に伴い狭隘となり、利用者の食事介助に支障をきたしていたが、(財)中央競馬馬主社会福祉財団(財)中山馬主協会助成金と佐倉市補助金により2倍の喫食堂と既存の床の張替えを行い、中央にはバイキング用カウンターも整備された。これは、利用者から苦情解決委員会や施設サーピス評価に申し出があったもので、自由喫食や夕食時間の変更と併せて改善を行った。利用者からは、「広くなったのでうるさくなくていい」「自由に食べに来れるし、待たなくていい」「好きな人と一緒に食べられる」など好評で「バイキング料理はいつからやるの」と待ちかねている。また、保健所から指導のあった、下処理室も設けることができ、給食関係はこれで完璧。

今後は、居室(個室又は2人部屋に)や短期入所者専用居室を整備して、利用者が快適な生活を送れるよう住環境の改善を図ってきたい。



平成14年度 事業計画

ノーマライゼーションの理念に基づき人間としての尊厳や人権を守り、個々の暮らしやライフステージを大切に援助活動を行います。また、来年度スタートする支援費制度を念頭に、指定施設としての準備を確実に、利用者の選択に十分応え得る支援サービスの質の向上を図ります。

△園内支援活動▽

充実した暮らしと社会参加を旨とし、①生活面では、家庭的な雰囲気づくりに努め、週休2日と毎日入浴を行い、楽しめる喫食内容（散歩道参照）に変更します。②健康管理では、健康の維持・増進に努めると共に何か症状のある場合は早期通院・治療を行います。冬季にインフルエンザ予防接種を実施します。③安全管理では、ニミス報告書を活用しケガや事故防止に努めます。④行事では、夏祭り・年忘れ会・親子宿泊旅行・

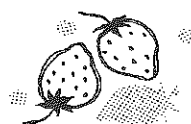
ニード別旅行等の他、個別外出を開始します。⑤作業では、働く喜びと社会人として必要なことを体得し、人格形成に役立つよう支援します。⑥個別プログラムでは、より必要としているサービスを個々のニードに合わせて実施します。⑦クラブ活動では、趣味の時間として豊かな暮らし方を学習します。⑧施設オンブズマンでは、第三者委員による苦情解決制度や施設サービス評価制度を充実します。⑨保護者や地域住民との相互理解とボランティアの育成を図っていきます。

△在宅支援活動▽

入所更生施設としての機能を活用し、短期入所・ミニデイサービス・生活型配食サービス等各事業を行い、通所更生施設木の宮学園と協力し、地域の障害をもった人達の生活を支える福祉サービスの拠点としての役割を果たします。

(施設長 恵 下 均)

お菓子研究クラブ



千手園では金曜日の午後、利用者の個々の好みに応じて、趣味として楽しむことを第一の目的としたクラブ活動が行われています。「おかし研究」は今年度から始まったばかりのクラブです。研究という名前がついているのですが、難しい事は全く行っていないです。活動内容としては、数種類のお菓子を食べて、その感想や評価等をクラブに参加していない人に向け、簡単なレポートをまとめて、活動後、食堂等に掲示をしています。お菓子はコンビニに買いに行ったり、職員が予め用意をしておきます。みんなで買いに行くと、「これにする」とすぐに決める方や、じっくり新製品やパッケージを見て吟味する方等それぞれですが、感想を聞くと「楽しいよ」と笑顔で答えがすぐに返ってきました。職員が用意をした時はクラブが始まる前から、「今日は何を食べられる!?」と興味深そうに質問される事があります。その事がクラブへの期待感の大きさと考えると、職員も嬉しくなっています。

選ぶ時よりも、食べている時の方が楽しく「これは中のクリームが美味しいよ」「ぱりぱりしてるね」「甘くて美味しいよ」等、楽しくおしゃべりをしながらレポートを作ります。

今後は、新製品や少し変わったお菓子、パッケージの面白い物等いろいろな種類のお菓子を試して楽しいクラブ活動が出来るようにしたいと思います。



「今日の一押しはこれ。」

(保永)

千手園日記

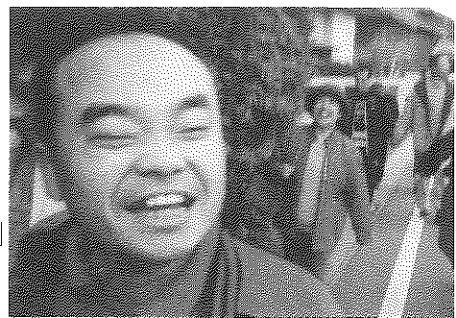
ハイキング

今年度最初の行事として、上座公園までのハイキングが行われました。利用者の方は一週間も前から「早く行きたいな」「雨降らないでほしいな」などハイキングの事で頭がいっぱいです。段々と日が過ぎていくにつれその気持ちは膨らむ一方です。そして待ちに待ったハイキング当日です。利用者の方は、なかなか気持ちを抑える事が出来ないようで、先に歩き出そうとしてしまう人や笑いが止まらない人、ハイキングの話をしたら止まらなくなってしまう人までいました。

いざ出発ともなると今まで静かにしていた人が「出発」と大きな声を出し、勢いよく園を出ていきます。コースは、途中モノレールを使うグループや上座公園まで一気に歩くグループなど様々です。どのグループにも先頭で皆を指揮する人がいます。「みんなこっちだよ」「僕に付いて来れば心配ないよ」このような会話も聴くことができます。また、大きな声で歌ったり職員の真似をしたりしてその場を盛り上げる人がいたりとても楽しそうにしています。印象に残るのは、大きな犬のいる家の前を通るたびに吠えられ驚く人、モノレールに乗ると満面の笑顔になる人など様々でした。

ハイキングも終盤になると「次は電車に乗ってもっと遠いところまで行きたいね」「来年のハイキング早く来ないかな!」こんな会話が聞こえてきます。皆さん本当にハイキングが楽しいみたいで、こちらも次回のハイキングが楽しみでしょうがありません。次は何処に行こうかな。

(長谷川)



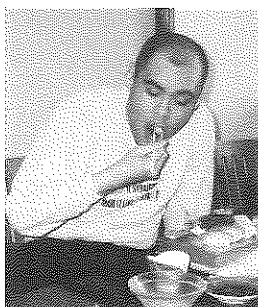
「みんな こっちだよ」

グルメ紀行

平成13年度、最後のニード別外出は、「グルメ紀行〜いわき海の幸を求めて」です。

2月14日の朝、選りすぐりのグルメ? 5名とくいしん坊の職員3名で小春日和の中、公用車に乗り込み準備完了。目的地の小名浜までは約3時間 “いざ出発”

今回のメインを飾るのは机の上に並ぶ食事の中で一番目立っている一品、特別料理のあんこう鍋です。興味津津で中を覗く人もいれば、はみ出た具を中に入れていた人もいてみんな楽しみな様子でした。チェックも終わり火をつけると待ちきれずフタを開けてしまったりもしましたが出来上がりは上々。身も心も暖まるおいしさに笑顔でお替わり。鍋もおいしかったけれど、一番のごちそうは皆で鍋をつつく事だったのかもしれない。



あんこう鍋は最高!!

お腹も気持ちも満腹になる1泊2日の旅でしたが一番印象に残った事は「うまい物を食べると無口になる」という事でした。(蜂谷)

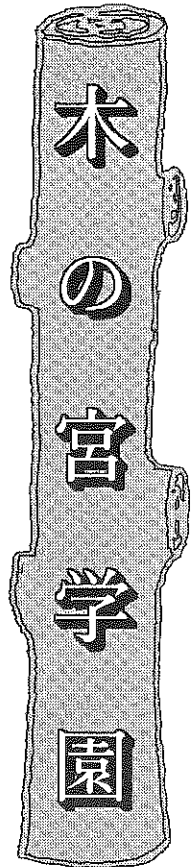
スウィートメモリーズ

行って来ました。ディズニーリゾートの旅へ… 我々女性隊員7名は、2泊3日の探検に足を踏み込んで来ました。数あるアトラクションの中で一番みんなの目をひいたのは、「プーさんのハニーハント」でした。プーさんの周りに起こるアクシデントに「あっ危ない」と言って体を動かしてしまったり、たくさんの人形達を見て「かわいいね」などの声上がり、終わるまで一瞬も目を離すこともなく見入っていました。

そして次に夢中になったのは、ワールドバザール…ぬいぐるみを握りしめ満足そうにしているOさん、ビーズでできたネックレス・ブレスレットを買い嬉しそうに身につけているMさん、キャラクターの書かれた缶のお菓子をカゴに入れているRさん、袋いっぱい買って終始笑顔なAさん……とみんな好きな物が買えてとても満足そうでした。笑い・感動を思う存分お土産にしてくることができた



キャラクターとハイポーズ! 旅でした。(伊東)



平成14年度事業計画

本年度は措置制度の最終年度となり、来年四月からの利用契約制度にむけて諸準備を進めていききたいと思えます。又、第3期5カ年計画のスタートにあたり、キーワードを「パーソナルサポート」とし、様々な角度より支援のあり方を見つめ直し、次の各項目を主に取り組んでまいります。

①利用契約制度は、できるかぎり本人契約により行われることが第一と考え、よりわかりやすいサービス内容やプログラム等を提示したサービスガイドの作成を目指して、十分な説明と同意の重要性をより高く認識していきます。

(日中活動支援部門担当)

②定期的なサービス評価とより充実した苦情解決システムの構築を目指し、利用者や家族等の権利を擁護すると共にできるかぎりの情報開示をしていきます。具体的な取り組みの一つとして、ある一定

の条件を満たした第三者(実習生やボランティア等といった数日間利用者と活動を共にしていただいた方)に職員の接し方も含めたモニタリングをお願いし、我々の日頃の援助を中心に点検してもらおうと考えております。

(権利擁護支援部門担当)

③障害児(者)地域療育等支援事業を中心に在宅福祉サービスの向上を目指し、佐倉市ミニデイサービス事業と短時間レスパイトサービス事業に加え、本年度より日帰りショートステイ(日中預かり)事業を開始します。

(地域生活支援部門担当)

④設備整備としては送迎用マイクロバス・ワゴン車の買い替え、本館外壁の塗り替え工事を主な計画としております。



(施設長 稲阪 稔)

地域での活動

～ダンスサークル～

『1♪2♪タンタンタン♪』『1♪2♪タンタンタン♪』『1♪2♪タンタンタン♪』ダンスが好きな利用者が集まり、サークル活動に参加している様子です。趣味が合う活動で、地域の方と共に楽しい時間が過ごすが、サークル活動を探していただいた。公民館の方々の協力もあり、今年の1月から月2回火曜日の午後に志津公民館で行われているダンスサークル「パートナーフォークダンス」に参加しています。

最初はどんなことをするか不安がある様子で表情が硬い方が多かったのですが、ほとんどの方が参加して10分も経たないうちに、笑顔や笑い声が出るようになりました。ダンスをしている時の皆さんは、ステップを覚えようと必死になっている方や自己流でリズムに合わせ身体全体で激しく踊っている方など様々です。

5ヶ月間参加し、サークルの方々からは「元気をもらえる」「お互い楽しく、ダンスを教えることで講師になった気分になれる」「一緒に踊れるということは素敵なこと」などの声が聞かれています。またメンバーの中に欠席者がいると「元気な方はどうしたの?」など私達が参加するのを楽しみにしてくれているようです。

これからも地域で行われている様々なサークル活動に参加したいと考えています。

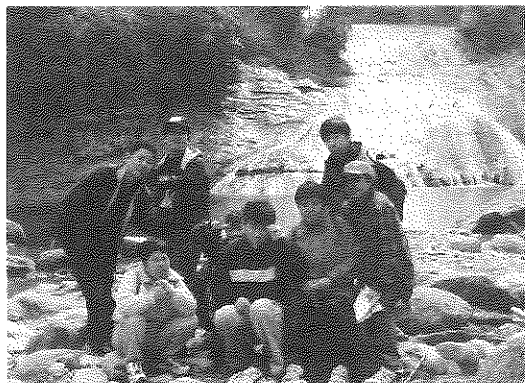
(山崎)



房総の春



暖かい早春の風に誘われる様に、12名グループで南房総へ1泊旅行に行きました。1日目の昼食は、旅の雑誌で見つけたお蕎麦屋さんで、名物ののりそばと大きなアナゴの天ぷらやかき揚げです。Kさんは小さな口を一杯に開け「おいしいね」を連発しながら、Tさんはひたすら黙々と食べ最後に「うまい！」と一言。みんな満足するとホテルへ直行。お風呂に入ったり、寝転んだりして思い思いに過ごした後は刺身の船盛りや真鯛のしゃぶしゃぶなど海の幸が豪華に並んだ夕食。みんな大喜びでした。2日目は、ストック・キンセンカ・ポピーなどの花が咲き乱れる館山ファミリーパークで記念写真を撮ったり花の匂いを嗅いだりして散策をしました。のんびりと春を満喫した旅でした。(久島)



は超お得な1日となり、身も心もほんわかとして帰ることが出来ました。皆さんも喧騒を離れてのんびりしませんか？ おすすめの癒しポイントです。(中野)

花見外出で縫製班・クッキ一班で出掛けました。今年は桜が散るのが早かったので、幕張方面にある「花の美術館」へ行きました。当日は天候がよくなかったのですが、少しずつ雨も上がり出掛けることができました。途中で昼食を取り、皆、好きな物を食べてニコニコでした。そして今回の目的地である「花の美術館」へ行きました。まず最初に皆

桜も良いけど花美もね

の目に入ったのは一面に広がるチューリップ。皆から「キレイだから写真を撮りたい」と言うので記念写真を撮りました。皆、花に負けない程いい表情でした。その後、館内に入ると見たことのない花を見ては、「これは何」「キレイだね」と言いながら散策し、皆、花に見とれて時間もあっという間に過ぎて楽しく過ごすことができました。

(吉村)

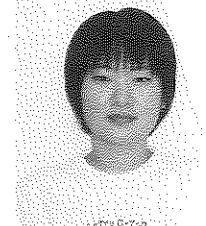


木の宮日記

“癒されて” 養老溪谷

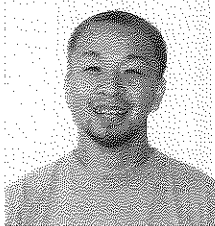
花粉が飛び散る3月、ハクシオン、ハクシオンとあちこちからくしゃみのオンパレード。ティッシュを片手に雄大な溪谷の中に身を包み「滝がすごい」「静かだね」とのんびり談笑。溪谷の中にいるのはわがグループのみ、時々すれ違う人も数人で溪谷は自分達だけの物と思える程の静寂さ。自然のオゾン一杯吸収し溪谷よりでてちょうどお昼時。珍しいシン鍋を食べお腹が一杯、満足満足。お腹が出来るかとサア温泉へ。大きな湯舟に身を沈めて、皆の表情もいつになく柔らかない。今日一日

平成14年度 新任職員紹介



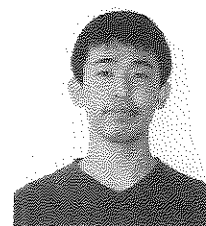
職員 助紀 木宮園介 小川由紀
みなさん、こんにちは。生まれも育ちも佐倉市の小川由紀です。この春、大学を卒業し四月から支援センターレイン

ボーで働いています。昨年はボランティアとして木の宮学園に関わり楽しい時間が過ごせました。今年も職員として緊張感を持ちつつ、充実した時間を過ごしたいと思っています。また、レインボーがより利用しやすくなるよう、様々なことを学び、吸収したことを私なりに活かしていけたらと思います。今はまだまだ未熟者ですが、一日でも早く慣れ少しいま皆さんの役に立てるよう頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくお願い致します。



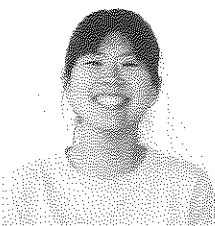
職員 指導員 千手園隆 谷川隆
この千手園を知っています。これから今年で三年目です。三年目の浮気なんて言いますが、この施設にも目をくれず、ただひたす

ら千手園の職員になる事を夢見て来ました。そして今年の四月から職員として働く事になりました。千手園を愛する気持ちは誰にも負けないつもりです。今まで実習、夜間アルバイト、非常勤と色々やってきましたが、それを土台として頑張っていきたいと思っています。チャームポイントは坊主頭にちょび髭、そんな外見に似合わない満面の笑顔。どうぞよろしくお願致します。



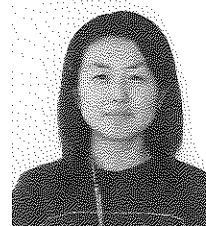
職員 指導員 手園哲彦 永瀬哲彦
今年からさくら千手園にお世話になります。ます新任職員の永瀬秋田ですが、我が永瀬家は転勤族なので、

その後青森、広島、そして千葉へと渡り歩いてきました。今は姉と二人で住んでいます。兄弟は私の他に三人いて、私以外は全て女なので、家族の中では父と二人肩身の狭い思いをしています。私自身は、机に座って物を書くよりは常に動きまわっている事が好きで落ち着きのない性格です。今はまだ右も左も分からない状態ですが、唯一のとりえでもある体力にものを言わせてがんばりますのでよろしくお願致します。



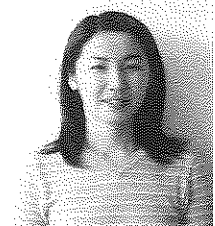
職員 指導員 千手園美子 村枝美子
今年からさくら千手園の指導員として働かせて頂くことになりました。辻村美子です。佐倉に住み始めて

二十一年が経ち、今回このような機会を頂くことで地元で根付いた生活を送ることになりました。地域の人の橋渡しの役割ができるようになれればと思っています。また、学生時代に学んできたことを生かして、初心を忘れずに働きたいと思っています。非常勤職員として約一年間働いていたとはいえ至らない所も多々出て来るとは思いますが頑張ります。よろしくお願致します。



職員 指導員 手園純子 上原純子
東京成徳大学出身の純子です。高校時代に経験したボランテアをきっかけに福祉の仕事に興味を持ち、大学で

福祉について学んできました。大学で陸上競技サークルに所属していて、マラソンに参加したこともあるので持久力には少し自信があります。最近あまり運動をしていないので、また時間を見つけて体を動かしたいと思っています。四月から職員として働き始めたばかりですが、早く私らしさを生かした仕事が出来るとなりたいです。どうぞ宜しくお願い致します。



職員 指導員 栄養士 松田朝美 朝(あさ)に美(うつくしい)と書いてあけみと言います。よく周りの人が「あさみ?」と言われる

ます。あけみですのでよろしくお願致します。私は主人と今年四才になる娘の三人で暮らしています。住んでいる場所は佐倉市江原台です。以前、栄養士として病院で働いていました。また栄養士として働くのは四年ぶりぐらいになるので、忘れてしまったことや、新しい職場なのでわからない事がたくさんありますのでご指導の程よろしくお願致します。

Approach

アプローチ=接近する・研究方法

地域療育等支援事業(その3)

平成13年度事業報告

平成13年度の事業計画に基づき、概ね計画どおりに実施することができました。本事業は、昨年度10月に千葉県より受託しました。実施状況については左記の表の通りです。

| 事業名 | 件数 | |
|---------------|------|------|
| 在宅支援訪問療育等指導事業 | 164件 | |
| 在宅支援外来療育等指導事業 | 198件 | |
| 施設支援一般指導事業 | 10件 | |
| 地域生活支援事業 | 訪問相談 | 85件 |
| | 来所相談 | 99件 |
| | 電話相談 | 206件 |

平成14年3月31日現在の登録者は74名です。主な相談の内容としては、緊急時のショートステイの利用、学校の長期休暇時の一時預

かり、学童の利用、専門員の派遣、週末の余暇活動支援、就労支援、グループホームの利用、不登校等があり、そのニーズも複雑、多岐に渡るケースも少なくありません。これらの相談に対する具体的な対応としては、当法人施設等で短期入所及び日中受入れ、またミニデイサービスの利用、学童クラブの紹介、地域の幼稚園や母子通園施設及び重度心身障害者施設への専門員の派遣、レインボー企画による週末のイベントの開催、地域の作業所へのステップアップ支援、職場体験学習の実施、専門員による講演会の実施、ボランティア講座の開催等を行ってきました。またケアプラン作成困難なケースにおいては、関係各機関に協力を依頼しサービス調整会議を実施しています。今日まで、法人の職員をはじめ各民間団体のスタッフ、専門員やボランティアなどの協力により取り組んできましたが十分な対応とまではいかず、マンパワーの確保は重要な課題となっています。

す。今後圏域内の多様化する在宅福祉支援に対する基盤整備を図ると共に、地域福祉の向上に寄与していきたいと考えております。本事業に対する益々のご理解ご協力をお願い致します。

スタッフ紹介



PT(理学療法士) 内山田 恵美

内山田恵美です。埼玉県出身です。2年前より佐倉市の施設を中心に働いています。PTと言っても働く場所により、老人の方、骨折などの怪我や脳出血などで体に不自由をもたれた方など、対応していく方はとても幅広いですが、私は現場に出てから障害児者の方々を中心に関わらせて頂いています。私も1児の母となりました。これからは母の経験も生かしつつ、地域の皆様のご要望にお応えして行きたいと思っております。よろしく願います。



手園千くら 園長補佐 佐藤真由美 課長 藤須 助教

15年を振り返って...

昭和62年6月にさくら手園が開所してから、15年間という長い年月の中で、利用者と共に年を重ねてきました。開所当時は若さと勢いで突っ走っていたように思います。振り返ってみると、旅行や行事で利用者と一緒に過ごした事が頭の中を駆け巡ります。利用者の方々には沢山の事を教わり、人間として大きく成長させて貰ったと感謝しています。支援員という職種でありながら、支援されていたのは私の方だったなあと今更ながら実感しています。今回身勝手な理由で退職させていただきましたが、また機会があれば福祉の仕事に従事したいと、今度は支援員として役立つようになりたいと思っております。関係者の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。

行事予定

6 月

- 5～7日 ニード別旅行 (スパリゾートハワイアンズ) ⊕ ⊗
- 6～7日 グループ旅行(西武ドーム) ⊕ ⊗

7 月

- 4～5日 ニード別旅行 (榛名湖) ⊕ ⊗
- 11～12日 グループ旅行 (山梨方面) ⊕ ⊗

8 月

- 10日 夏まつり ⊕ ⊗
- 10～18日 夏休み ⊕ ⊗
- 22～23日 ボランティア講座 ⊕ ⊗

9 月

- 2日 総合防災訓練 ⊕ ⊗
- 13～14日 親子宿泊旅行 ⊕ ⊗
- 17～18日 ソフトボール大会 ⊕ ⊗
- 26～27日 グループ旅行 ⊕ ⊗

⊕; 千手園 ⊗; 木の宮学園

「寄付に感謝いたします」

- ・伊藤忠建材株式会社様
- ・佐倉市更生保護婦人会様
- ・千葉県共同募金会様

第三者委員の紹介



吉田 朝子
大先輩の深
井寿満子さん
の後を引き受
けて、四ヶ月

になろうとしています。その間、研修会に参加させていただき、改めて第三者委員の重責を感じてい

るところです。私にできることは

自己啓発の努力をし、日々を大切に生きていくことです。そして利用者の方と一期一会の気持ちで、相談事をお聴きしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

いちおし作品 (工芸班)

「新色登場!!」

園芸用鉢カバーを中心に様々な製品を作っています。メンバーのT・Sさんの口ぐせ「緑の地球、まあるい地球」にヒントを得て? 今までの透明色、けやき色に緑色を追加しました。他の二色の鉢カ



バーにはステンレスのチェーンがついているのに対して緑色には麻ひもを使用しています。ガーデンングームやナチュラル指向が高まっている昨今、これが何とも言えない風合いをかもしだしており、人気急上昇中の製品となっております。また、4月からより多くの方々に工芸班の製品を購入して頂きたく、新価格(かなりの値下げです)で販売しております。花や緑は疲れた心を癒してくれるものです。その癒しをほんの少しサポートしたいと願って……。是非おひとついかがでしょうか?

(高橋洋)

おめでとーございます

★お誕生

島田 知則さん (千手園)

3月31日 長男 康平くん

お世話になりました

網本 しのぶさん (千手園)

相澤 郁代さん (千手園)

石井 直子さん (木の宮)

異動

4月1日付 千手園

岩本 茂忠さん 非常勤職員

沼倉 久さん 非常勤職員

編集後記

4月、木の宮学園では花見、さくら千手園ではハイキングと、どちらの施設でも外出が組まれた。春といえやはり外を歩くに限る。ポカポカとした陽気の下、鼻歌でも唄いながら歩けば気分は上々。色付き始めた花々やボンネットの上で伸びている猫にも自然と笑みがこぼれるというものだ。歩き疲れたら公園で一休みするのもまた一興。昼寝をするのも良いだろう。しかしご用心。春眠暁を覚えず。目覚めたら夜、なんて事にならない様に……。 (高橋克)